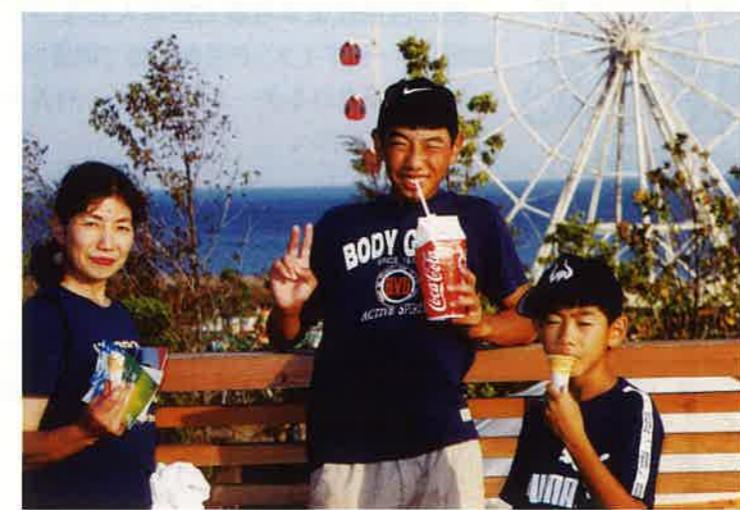


## ニクは食いたし 財布にニクし

「暇や、暇や、暇やなー」と、次男が私の周りをウロウロしている。(たまの休みぐらいゆっくりさせてくれ)と思いそこは知らん振りでかわすが、長男が入ってきて「あれ、何でおるん。今日休み?」(休みやからおるんやろ)と、心の中でつぶやく。すると妻が「せっかく久し振りにみんなが揃てんねんからここにいきます」とにっこり笑顔。その手には、共済会に申し込んでいた淡路花博のチケットが4枚。「そうや忘れとった」というわけで、淡路花博へ出かけた。

その車中、次男が「淡路いうたら、名物

は玉ねぎやな」すると、長男が「何いうてんねん淡路牛やろ」。そこで二人揃って「そやな、やっぱり肉やな」と意気投合して「肉!肉!」と、うるさい。(何考えとんねん、この二人の事はあんまり考えんとこ)



花博につくと、次

男は早速、“名”カメラマンに変身して、あっちこっちパチリパチリと写しまくる。(ちゃんと写してや~)

その日の夕食は、外食。(何を食べたかは秘密)しかし、家族の絆はふかまった。

(よしよし)

で、共済会にお願いします。今年は、USJのチケットとステーキハウスでの食事をセットにした格安プランを期待しています。(T.T)

**詩・俳句・川柳を  
募集します。**

伝言板

**短文を募集します。**

(見聞されたこと感想文など何でも)

**4コマまんがを募集します。**

いずれも8月号に掲載を予定しておりますので7月20日締切とさせていただきます。また、感想文などは、300字以内でお願いします。(郵送・FAX可)

なお、掲載させていただいた方には粗品をお贈りいたします。

奮ってご応募下さい。

**沖縄で HOT 北海道で ほっとな**

沖縄2日間 33,800円より 夏 札幌2日間 28,800円より

7/20~8/30、毎日出発  
(ただし、お盆期間を除く)  
フライとも、ホテルも、旅行期間も選べます。  
詳しくはお問い合わせください。  
パンフレットを送付いたします。

**東急観光(株) 中之島支店**  
TEL 06-6206-0109  
(担当:佐野・四方)



**リゾートで過ごす夏休み**  
<利用期間>  
**7/1~8/31**  
<利用ホテル>

伊勢志摩ロイヤルホテル

宮津ロイヤルホテル

南淡路ロイヤルホテル

**7,500円~10,800円**

(一泊朝食付・サービス料込・税別)

予約申込

**大和ロイヤルツーリスト(株)**

担当:村嶋・奥津・塩田

TEL 06-6532-0135 FAX 6538-6770



〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4番15号  
TEL 06-6768-8144 (代表)  
FAX 06-6768-9362  
E-mail info@kyosaikai.or.jp  
Homepage http://kyosaikai.or.jp/



広報「共済会だより」 第2号  
発行日:2001年7月1日



財団法人  
大阪民間社会福祉事業  
従事者共済会

# 共済会だより

JULY 2001  
Vol.2



大阪民間共済会キャラクター  
“きょうちゃん”



共済会のUSJスタジオバス特別優待の案内に飛びついたのが、およそ1か月前。6月9日、いよいよ家族で楽しみにしていた日がやってきた。天候は“晴れ”。つい先日まで天気予報は傘マークだっただけに、これは神様からの最高のプレゼント!。

ガイドブック・着替え・水筒・お菓子をリュックに詰めいざ出発。車を飛ばして、朝7時には、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンに到着。



まずは、会場の地図を広げて作戦会議。人気のアトラクションは“UNIVERSAL EXPRESS PASS”(通称:Eバス)をもらつておけば、あとで並ばずに参加できるのだ。どのアトラクションのEバスを取りに行くか、どこから見てまわるのか、地図に書き込んでいく。

待つこと1時間。予定よりも1時間も早い開園。早速、“ET”的Eバスをゲットして、“バック・トゥ・ザ・フューチャー・ザ・ライド”へ。最新の映像技術を駆使して製作されており、さすが本物と唸らされる。

次のアトラクション“バックドライブ”までは、待たずに入りました。しかし、10時を過ぎるとさすがに、学校が休みの第2土曜日。我が家と同じ家族連れで大層な賑わいである。

ここからは炎天下、暑さとの戦い。人気アトラクション“ジュラシック・パーク・ザ・ライド”では、1時間30分の待ち時間。Eバスで並ばずに入った“ET”を除いてすべて1~2時間待ちだ。ギフトショップでさえ、入場制限のため行列ができている。

子供たちのお楽しみ、スヌーピー・プレイランドは、プールにあるような水の流れのチューブ型の滑り台を2人乗りのゴムボートで滑り降りるアトラクション。「ヤッホー!」と機嫌よく滑り出したが、わずか数十秒後には無惨にもズブ濡れ。人気アトラクションの多くは水をかぶるのでカッパと着替えは必需品。乾くまで帰れなかったという方もたくさんいるはずだ。

最後は星空の中、パークの中央の池(ラグーン)で繰り広げられる一大花火ショー“ハリウッド・マジック”でフィナーレ!

なけなしの小遣いと、体力を消耗したが、それ以上に日頃味わうことの出来ない感動と興奮を与えられた。親子ともども、大満足の一日であった。(K.T)